

第71回ジェムストーンフェア in KOFU 開催 ～新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて、対面式で開催～

山梨県水晶宝飾
協同組合

山梨県水晶宝飾協同組合（松本一雄理事長 組合員 182 社）は、9月17～18日に「かいてらす」で、例年7月に開催していた同フェアを2ヶ月遅れで開催し、県内外から347名（昨年対比82%）が訪れた。

同組合は、毎年4月に対面式で開催していた「輝きの祭典～大宝飾展（甲府ジュエリーフェア）」の今年度の開催を中止した。一方で、組合では県と山梨中央銀行の協力を得て中国バイヤー向けのインターネットオンラインジュエリーフェアを7月に開催、販路拡大の取り組みも進めてきていた。

また、2月から働く女性向けのライフスタイルジュエリーとして「シンプルリッチ（simple－華美でない＋enrich－豊かにする）」ブランドをオンラインで販売展開してきた。

組合員企業では、オンライン商談などの新たなビジネススタイルにも取り組んできたが、県内のジュエリー業界の5～6月の平均売上高は前年の半分に落ち込んでいる。

このため、合併前に山梨県宝石研磨工業組合が開催してきたジェムストーンフェアを、宝飾関係



者を対象にした今年度初の対面方式の展示販売会として宝石研磨部会を中心に開催することとした。来場者の検温など感染症対策を徹底し、東京都内からの無料送迎バスの運行を取りやめた代わりに、交通費補助やお買物券抽選会の実施などの工夫をして実施した。

組合では、新たなビジネススタイルとしてオンラインジュエリーフェアやオンライン販売などについても積極的に取り組んでいくが、宝飾の本物の輝きを実感してもらう対面式の展示会の開催も必要不可欠であるとして、顧客との関係強化に向けた取り組みも進め、ジュエリー業界の業績回復の足掛かりにしたいとしている。